



かみのせき 議会だより

2011
10/21

No.116



平成 23 年 9 月 定例 議会

議案 平成 22 年度決算認定・23 年度補正予算・条例制定・報告	2～4P
請願・研修報告	5P
一般質問	6～7P
編集後記	8P

議案

平成23年第三回定例会は9月5日から14日までの10日間の会期で開かれた。

提出された議案は、平成23年度一般会計及び特別会計の9会計の歳入歳出補正予算、並びに条例改正2件、教育委員会委員の任命1件、平成22年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定など報告3件、追加議案2件、審議の結果、いずれも可決、承認された。

認定

○認定第1号

平成22年度上関町一般会計及び特別会計、歳入歳出決算の認定について。



平成22年度末地方債現在額

(単位：円)

区分	金額
一般会計	4,486,937,981
へき地歯科診療所事業特別会計	205,286
簡易水道事業特別会計	526,424,850
農業集落排水事業特別会計	42,934,239
漁業集落排水事業特別会計	142,744,588
合計	5,199,246,944

監査報告

平成22年度各会計決算審査に当っては、予算執行状況が、地方自治法、地方公営企業



佐々木 襄 議員

法に則し、効率かつ合理的に行われているか、会計経理は諸法規に準拠して適正に執行されているか、あわせて関係職員から説明を聴取し、例月出納検査、定期監査の結果を踏まえ審査した。各会計とも係数に誤りはなく、現金、証券、基金、財産等は的確に管理され、事務事業の執行等、適正に処理されていたことを、報告する。

平成22年度会計別決算状況表

(単位：円)

区分	予算現額	歳入		歳出		
		決算額	執行率	決算額	執行率	
一般会計	4,351,072,000	4,279,453,178	98.35	4,149,830,386	95.37	
特別会計	国民健康保険事業	704,362,000	706,846,160	100.35	684,447,070	97.17
	老人医療	115,000	76,401	66.44	76,401	66.44
	後期高齢者医療	90,170,000	89,400,299	99.15	88,145,416	97.75
	介護保険	592,718,000	591,536,719	99.80	583,874,998	98.51
	へき地診療所事業	98,375,000	95,969,293	97.55	95,813,081	97.40
	へき地歯科診療所事業	40,904,000	40,923,163	100.05	40,807,853	99.76
	簡易水道事業	174,166,000	173,003,757	99.33	172,109,415	98.82
	農業集落排水事業	17,697,000	17,476,710	98.76	17,351,438	98.05
	漁業集落排水事業	48,921,000	48,471,570	99.08	48,269,097	98.67
	航運事業	39,274,000	38,681,806	98.49	38,675,733	98.48
	用地取得事業	44,052,000	44,049,869	100.00	44,049,869	100.00
	小計	1,850,754,000	1,846,435,747	99.77	1,813,620,371	97.99
合計	6,201,826,000	6,125,888,925	98.78	5,963,450,757	96.16	

**上関町教育委員会
委員の任命**

高月至行氏の任期が平成23年9月30日で満了となるため、後任に窪田淳一氏（36歳）が任命されました。



窪田 淳一氏

窪田氏には、学校教育・社会教育にご尽力を賜りますようお願いいたします。

○退任されました高月至行氏には永年にわたり町の教育振興にご尽力を賜り有難うございました。



上関小学校

**平成23年度
補正予算**

○議案第1号

一般会計補正予算は歳入歳出予算の総額にそれぞれ8691万2千円を追加し、予算総額を45億1596万1千円とする。

歳入の主なものは、地方交付税、県支出金の減額、基金からの繰入金金の増額です。

歳出については、上関海峡温泉入浴料助成、県道舗装補修工事費、中学校校舎耐力度調査委託料、基金への積立金の増額が主なものです。

○議案第2号から第10号までは

平成23年度の特別会計、9会計における補正予算で、それぞれの会計において、前年度決算繰越金の増額及び一般会計からの繰入金金の増、減額を計上したものです。

条例の制定

○議案第11号

上関町税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について
・寄附金税額控除の適用下限額の引き下げ（5千円→2千円）
・不申告者の過料の引き上げ

報告

（3万円→10万円）
・肉用牛売却に係る免
税所得の適用期限の
延長
○議案第12号
上関町災害弔慰金の
支給等に関する条例の
一部を改正する条例の
制定について
・災害弔慰金の支給対
象となる遺族の範囲
を拡大

第1号

上関航運有限公司の
第49期（平成23年10月
1日から平成24年9月
30日まで）の事業計画
である。総収益は48
38万4千円、総費用
は7324万4千円を
予定して、総損失は2
486万円を見込んで
いる。「いわい」が就航
し12年が経過したが利
用客、生活資材の運搬
で好評を得ている。本
年は神舞を見据え、観
光客の拡大に積極的に
取り組み経費削減、運
賃の見直し等の予定で
ある。今後も安全運航
に留意し、経営の安定

化に努力する。
第2号
一般財団法人「なご
み」第1期の事業計画
で（平成23年4月1日
から平成24年3月31日
まで）の当期収入合計
は6676万円、支出
合計も6676万円を
見込んでいる。

第3号

地方公共団体の財政
健全性に関する比率及
び資金不足比率につ
いての報告です。

当町はいずれも基準
内で、特に問題はあり
ませんでした。

配付報告

○燃油関係税にかかる
特例措置に関する要
望
（要望者）
南すおう農業協同組合
代表理事組合長
河村 壽雄

意見書

○総合的な離島振興策
を強力に推進するた
め「離島振興法」の
改正延長を求める意
見書を地方自治法第
99条の規定により提
出する。



開通した町道 上関～白井田線



追加議案 第1号

取得物件	契約の方法	契約金額	契約の相手方	納入期限
上関町温浴 保養施設備品 (POS システム)	指名競争入札	13,839,000 円	東芝テック(株) 中国支社 支社長 山崎五郎	平成 23 年 11 月 11 日
上関町温浴 保養施設備品 (温浴設備関係備品)	指名競争入札	13,965,000 円	今 村 商 店 今村保人	平成 23 年 11 月 11 日

動産の取得（温浴保養施設備品）



町道 上関～白井田線改良工事

第2回 臨時議会

平成23年7月28日に
召集された、工事請負
契約の締結について。

○工事名
平成23年度町道上関
白井田線道路改良工
事
入札年月日
平成23年7月21日
契約の方法
指名競争入札
契約金額
5652万1千円
工期
平成24年3月30日
契約の相手方
(株)河本土木建設
河本 将志

○工事名
平成23年度上関(本
港)地区広域漁港整
備工事
入札年月日
平成23年7月21日
契約の方法
指名競争入札
契約金額
8383万2千円
工期
平成24年3月22日
契約の相手方
時盛建設(株)
時盛 純

常任委員会報告

総務文教委員会

各団体の運用計画は 委員長 篠川源次
効率かつ的確か

総務文教委員会は、9月9日に開催し、所管事項を慎重に審議しました。

- 総務課関係
県土砂災害ハザードマップや、パソコン購入などについて審議した。
- 総合企画課関係

産業厚生委員会

安心安全なまち ソフト事業の継続を 委員長 右田 勝

産業厚生委員会は、9月8日に開催し、所管事項を慎重に審議しました。

- 民生課関係
上関海峡温泉に設置されるPOSシステムの説明や入浴助成について審議した。また、人間ドックにおける半額補助の制度については、指定病院の大和病

地域ビジョン検討委員会について審議した。

- 教育委員会関係
中学校校舎耐力度調査や中学校建て替えについての質問、通学費助成やランチ委託事業について審議し、おいでませ！山口国体については最終報告により確認を行った。

- 院と周東総合病院で行われる。脳ドックの助成は検討中である。
- 生活環境課関係
避雷器の効果について等、簡易水道特別会計について質問した。
- 産業振興課関係
祝島漁協の給油タンクの修繕塗装についてや、入札工事請負契約について審議した。

研修報告

◆柳井地区広域市町議会議員研修会

7月26日、柳井市で開催されました。山口県健康福祉部地域医療推進室、窪川耕太郎先生、松村敬介先生が「ドクターヘリの運行について」という演題で講演されました。ドクターヘリの現状・効果など、いろいろな話を聞き、有人離島を持つ、当町における救急医療の対応について大変参考になりました。



◆山口県町議会

実務研修会

7月29日、山口市で開催されました。中央大学法学部教授 磯崎初仁先生が「これからの自治体議会の役割と改革」について講演をされ、地域主権改革、地方分権改革、条例の制定など、その他多くの議題で話され、あらためて地方議会のありかたを再確認し、大変勉強になりました。



請願の

ゆくえ

継続審査

◆上関原子力発電所準備工事・建設工事を妨害する行為の排除ならびに工事の円滑な促進を求める請願書

◎審査結果

継続審査

◎意見

審査の結果、当請願について、内容を精査するために継続審査とする。



一般質問

のまちづくりを焦点に
4名の議員が問う！！

問 未来に向けての町政哲学を

答 真摯な議論を重ねていく



山根 善夫 議員

原発事故以後、原発の新規立地は大変に厳しい状況になっていいる。原発立地とそれに伴う交付金ありきの町政からの脱却は今や町民の願いであり、町長はその点をしっかりと認識すべきだ。上関町が今後進む方向性はどうかあるべきか、いかに困難で乏しい財政であるろうとも、議論を重ねる姿を町民に見せるべきだ。本町の政治哲学の構築を今こそ求めたい。

町長答弁

町の脆弱な財源の中町民の暮らしや活性化を図るため原発を推進している。原子力政策

問 原発依存なき町を

答 判断に大変苦慮している

は大変厳しい状況である。国の見解を見守らざるを得ない。原子力財源は原発建設いかににかかっている。不測の事態に対応できる準備をしておく必要がある。他の選択肢についても検討会などで皆さんとともに真摯な議論を重ね、町民の皆様を示すことも大切だと思う。

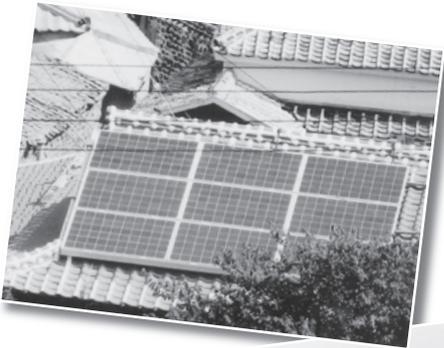


清水 敏保 議員

福島第一原発の事故で原発の「安全神話」は完全に崩壊した。国はエネルギー政策の見直しを表明し、県、周辺自治体議会の動向をみると、上関原発建設は厳しい。本町には、大型施設の建設が予定されているが、優先順位を明確にし、見直しや中止も含めて検討する必要がある。原発に依存しない、町民自身の手によって町づくりに取り組むべきだ。

町長答弁

国のエネルギー政策を見直すと言われていることは承知している。エネルギー政策の展開次第では交付金等の見通しが立たず、総合文化センター、ふるさと市場等の事業については、判断に大変苦慮している。過疎、高齢化による税収等の先細りなど、現在町の置かれた状況を考えると、町民の納得する身の丈に合った町づくりができるかは、正直疑問である。お互い議論を重ねる必要がある。



自然エネルギー

未来に向けて

問 町政担った所見と反省は

答 我が事はおき、頑張ってきた



篠川 源次 議員

町長は2期8年間全国屈指の難しい行政運営は心痛であり、ご苦労であったと思う。また、住みよい町づくりには福祉の充実、生活環境整備の推進、特に原電誘致には当初より阻止運動や圧力にも屈せず正々堂々と推進した努力、業績は称えることは多くあるが、既に任期も間近か、過去を振り返って、町政を担った者として、所見と反省について伺う。

町長答弁

私は、「町民すべての方に公平・平等に接する」ことを念頭に町政運営に携わって来た。町民は私に対する評価は様々と思っており、

問 おいでませ！山口国体

答 おもてなしの心で

常日頃から町民に目を向け、耳を傾け意見等を真摯に受け止め、町政運営に反映し、我が事はおき精一杯頑張ってきたが、過疎高齢化の進行が著しく、私が考え思った町づくりは進まず、大変残念な思いをしている。



河村 満生 議員

まだ先のことと思っていた国体がすぐそこに来た。県内では、会期前競技が始まり、国体ムードが高まっている。町内でも、懸案の民泊も町民のご協力により民泊協力が設置され23チームの受入れ先が決まるなど、着々と準備が進んでいる。大会には全国各地から多くの選手や役員などが来町されると思う。今後の受入れ準備などの説明を！

町長答弁

知、確認をしている。啓発等についても大会本番に向け継続中である。町民一人一人の心のこもったおもてなしが、選手の皆様が後々もう一度上関に来てみたいという気持ちになつていただくと、今後の上関町の観光の起爆剤になることを期待する。

問 地域ビジョン検討会(案)とは

答 幅広く現実的な話の場

本議案の一般会計補正予算案に地域ビジョン検討会の運営業務費が計上されているが、この検討会は上関原子力発電所建設計画の先行きが不透明な状況になつているため、原電計画に対する推進、反対の垣根を越えて、明日の豊かな上関町の振興策を考える協議会だと思いが、町長の考えを！

町長答弁

国によるエネルギー政策の見直しが行われる中、複数のケースも想定しながら協議を重ね先で柔軟に対応ができるよう、上関町の今後のまちづくりについて、町の現状や現計画を踏まえ、いろいろな角度から執行部と議会の皆さんとお互いに冷静に、現実的な話し合いの場が必要である。



おいでませ!山口国体

上関町 ボクシング開催

(10月6日から10日まで5日間)



君の一生けんめいを応援!!

編集後記

初めての民泊で迎えた国体も10月10日に閉会しました。民泊については不安もありましたが民泊をすることで新たな出会いや協力会の人たちが各チームの応援などで盛り上がり地域の活性化につながったことと思います。

上関町民のパワーに選手、関係者は驚かれています。高齢化率50%弱の町とは思えないエネルギーシユな応援風景でした。

民泊協力で選手のお世話や応援をすることで地域の絆も強まったような気がします。

町民の「おもてなしの心」が全国から来られた人たちに上関町に良い印象を持っていただけなら嬉しいです。

多くの元気と感動を与えてくれた国体ボクシング競技、ありがとう!!

最後に、民泊協力会や大会運営にご尽力された町民の皆様には心より感謝申し上げます。

広報公聴特別委員会

委員長	岩木 和美
副委員長	山根 善夫
委員	海下竜一郎
委員	篠川 源次
委員	嶋尾 忠宏
委員	右田 勝



上関町議会議長 山谷 良教
〒742-1402 山口県熊毛郡上関町大字長島 503
TEL 0820-62-0364 FAX 0820-62-0783

印刷所 / 中村印刷株式会社